

入場無料 定員280名 事前申込

シンポジウム

当日は収録を行います。

NHK Eテレ

『TVシンポジウム』にて放送予定です！

生きる力を育む「読解力」とは

AI時代 中・高生の読み解く力を高める深い学びを考える

2026年

1月12日(月・祝) 13時30分～16時40分(開場13時10分)

【会場】駒場東邦中学校・高等学校 講堂

〒154-0001 東京都世田谷区池尻4-5-1

生成AIやSNSが生活の中で加速度的に浸透していく時代、本質を見抜き、生きる力を身に付けるための『読解力』とはどういうものか、子どもたちの健やかな成長を育むためにはどのような『読解力』が必要とされているか。

また、『読み解く力』を向上させるためには、どのような学びが必要なのか、**具体的な実践例を映像で紹介しながら**議論します。

●パネリスト



犬塚 美輪

東京学芸大学
教育心理学講座 教授



小家 一彦

駒場東邦中学校・高等学校
校長



南郷 市兵

大熊町立
学び舎 ゆめの森
校長・園長



武藤 久慶

文部科学省
初等中等教育局
教育課程課長



松井 裕子

NHK解説委員

●コーディネーター

主催：特定非営利活動法人 NPO学校支援協議会

◆協力校：駒場東邦中学校・高等学校
女子美術大学附属高等学校・中学校
日本女子大学附属中学校・高等学校
大熊町立 学び舎 ゆめの森

栄東中学校・高等学校
トキワ松学園中学校高等学校
麗澤中学・高等学校

◆後援：



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

森上教育研究所

◆会場のご案内◆

駒場東邦中学校・高等学校 講堂

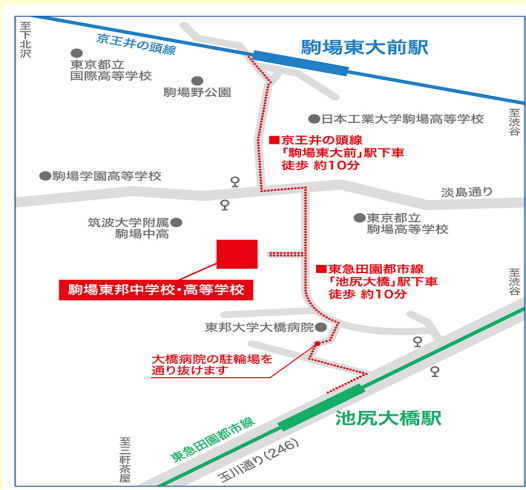
〒154-0001 東京都世田谷区池尻4-5-1

<アクセス> ※公共交通機関をご利用ください。

◆京王井の頭線 駒場東大前駅 下車
西口出口より徒歩10分

◆東急田園都市線 池尻大橋駅 下車
北口出口より徒歩10分

<https://www.komabajh.toho-u.ac.jp/access.html>



【申し込み方法】

お申し込み受付 12月15日（月）12時 スタート

下記のURLよりお申し込みください。

NPO学校支援協議会 <https://www.ss-c.org/sympo/>



※先着順でお申し込みを受付いたします。（定員 280名）

協賛校

駒場東邦中学校・高等学校

栄東中学校・高等学校

女子美術大学付属高等学校・中学校

トキワ松学園中学校高等学校

日本女子大学附属中学校・高等学校

麗澤中学・高等学校

協賛塾

SAPIX YOZEMI GROUP

進学館ルータス

ナガセ（東進ハイスクール・四谷大塚）

TOMAS

早稲田アカデミー

主催者より

主催者であるNPO学校支援協議会は、2002年に初代理事長富本道宣氏（神奈川私立中学高等学校事務長会前会長－当時－）、理事に故大野弘雄氏（開成学園事務長－当時－）他により発足。

後年、茅原修一氏（元慶應義塾一貫教育センター事務局長）に加え梅津雅美氏（前東京女学館常任理事）を理事に迎え今日に至ります。

本公開シンポジウムは「グローバルリーダーを育てる中学・高校の学びとは」（14年6月）、「いまなぜ高校が変わるのか」（15年8月）、「人工知能で生き方が変わる」（17年2月）、「探究的学びと高大接続」（20年1月）

「教育はなにを目指すのか～令和の日本型教育の展望と課題～」(22年6月)、「生成AI時代の教育はどうあるべきか～生成AIによる教育変革とその課題～」(24年11月)に引き続き7回目の開催となります。

本シンポジウム生みの親である、故早川信夫NHK解説委員の思いを引き継ぎ、また、高橋真実氏（森上教育研究所アソシエイト）の協力を得て第7回の開催を迎えました。多くの方にシンポジストの声が届くように願っております。

2025年12月 NPO学校支援協議会 理事長 森上展安